

社協だより



2022.2.1
No. 102

- 増毛町社会福祉協議会会員名簿
- 共同募金運動募金者名簿
- 除雪サービスはどんな時に使えますか ほか

本誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行されています。



毎月木曜は「元気づくりリハビリ教室」
文化センター大ホール（感染予防対策により広い会場で運動中）

編集発行：社会福祉法人 増毛町社会福祉協議会

〒077-0224 増毛町南島中町2丁目27番地1 老人福祉センター内

☎0164-53-3600 FAX 0164-53-3602

E-mail : masikeshakyo@gray.plala.or.jp

社協ホームページ：増毛町ホームページのリンクからご覧下さい。

印刷：有限会社 弘版

新年のご挨拶

社会福祉法人
増毛町社会福祉協議会

会長 雨野正治



新年明けましておめでとうございます。
謹んで初春のお慶びを申し上げますとともに、健やかに新しい年をお迎えしたと思います。

一昨年から続いていた新型コロナウイルス感染症も、九月三十日に緊急事態宣言が解除となりましたが、なかなか皆さんのこぼれる笑顔にもお会いする事が叶いませんでした。

このような中であって、私どもの活動に対し、増毛町をはじめ町民の皆様、町にご縁のある方々から、ご理解と温かいお心を沢山頂きましたこと、役員一同心から感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

コロナで開催出来なかった、共同募金を原資とした「ふれあい広場事業費」の目的変更を本部の承諾を頂き、事業で使用している老朽した調理用備品等の更新など、選択中にあります。

さて「新しい年を迎え沢山の笑顔とお会い出来る。日常の風景を取り戻せるのでは」と思っておりましたが、新しいコロナ株が伝えられ、なかなか終息も見通しが立たない状況にあると思っております。町の委託事業である「生きがいデイサービス」や「生きがい活動事業団」「おたがいさま事業」「地域の老人クラブ」や市街地老人クラブ「悠遊くらぶ」等々も定期的に行われておりますので、身近な集まりから笑顔と元気を頂き、さらに、友人づくりや仲間づくりにお役立て下されば幸いです。

一方、少し時間が経ってしまいましたが、桂本事務局長の後任として宮津新事務局長を迎え職員一同頑張っておりますので、一層のご指導をお願いいたします。

結びとなりますが、手洗い、マスクなどコロナ予防に心がけ「貰わない・移さない」に努め、皆さんにとって、昨年よりも前に進める良い年となりますようご祈念し、ご挨拶いたします。

社会福祉協議会の活動は会員のご協力により運営しています

社会福祉協議会 会員紹介

社会福祉協議会の定款第32条により、組織には会員を置くことが決められています。皆さまには令和3年度の事業推進に大きなお力添えをいただきました。ありがとうございます。

会員は、この法人の目的に賛同し、目的達成のため必要な援助を行っていただく方々です。会員は規程により、一般・特別・賛助の3つに分けられており、それぞれに年額の会費が設定されています。特別会員は町内とその周辺の福祉施設・団体・事業所などで、趣旨に賛同する個人も含め会費は2千円です。賛助会員は、会社や事務所など、社協の趣旨に賛同する団体や個人で、1万円の会費をいただくものです。一般個人会員の会費は500円となっています。

特別会員

(敬称略・順不同)

井カメメンテ・ミノル
川山 博道
大沼 清人
田中 寛信
フリースタイル
池田 純
山口果樹園
合羽井 勇雄
齊藤 友昭
村木 忠夫
工藤 君男
阿部 仁
宇野 房智
佐々木 淳子
宮本 洋司
瀬川 達也
山吹 裕治
後藤 瑠璃子
竹内 真澄
三浦 晶宣
杉山 聡
大友 光弘
杉山 直樹
井上靴店
米田 秀治
松本 章子
松本 恭二
山下 惇
豊田 敏巳
商工青年部
和泉 伸幸
中川 豊

一般会員

(敬称略・順不同)

井口 善久
伊与田 稜子
五日市 三代
蝦名 良一
井上 邦彦
今井 悦子
池田 太郎
池田 敦子
大島 由美子
鹿嶋 和子
川上 清貴
粕谷 文治
桂 聖子
小西 吉照
今野 陽子
小林 順子
齊藤 幸一
齊藤 繁男
齊藤 敏枝
齋藤 重雄
齊藤 弘枝
佐々木 利子
笹尾 民子
桜井 栄子
佐藤 晴男
佐藤 幸江
西川 玲子
田谷 正子
古川 ヤス

三浦 和子
南山 愛子
村上 一枝
八代 邦彦
山本 一良
八巻 篤子
横木 一郎
大西 美直
工藤 ミサ子
粕谷 豊
青山 慶一
上野 愛子
吉田 由美子
門間 利正
織田 悦子
横木 香光
窪田 静
窪田 晴美
齋藤 里枝
平館 宜之
長岡 進
川畑 好正
猪股 すみ子
山田 高博
佐藤 さやか
佐藤 広幸
中館 寛
佐々木 健二

歳末たすけあい募金

ご協力ありがとうございました

総額 1,100,550円



12月に行われた「歳末たすけあい募金」には目標額1,100,000円に対して1,100,550円の善意の浄財が寄せられました。

町内の篤志者や自治会から寄せられた善意は、歳末見舞金とおせち料理とクリスマスケーキの配布を行いました。

歳末見舞金は、社協役員による配分委員会に諮られ、ひとり暮らし高齢者などの困窮世帯(者)、在宅障がい者世帯、ひとり親世帯に、民生委員や社協役員を通じて送られました。



おせち料理配送ボランティアにより
12月30日に届けられます



令和3年度 歳末たすけあい募金の使いみち

見舞金	(生活困窮世帯)	14件	735,000円
	(在宅障がい者世帯)	9件	
	(ひとり親世帯)	6件	
	(その他)	1件	
手をつなぐ親の会 クリスマスケーキプレゼント		15件	40,000円
おせち料理サービス		105件	350,000円
歳末たすけあい事業の合計			1,125,000円

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました。

10月1日から行った「赤い羽根募金」には、各自治会をはじめ多くの町民からの善意として、目標額1,100,000円を上回る1,218,737円の浄財が寄せられました。



令和3年度 赤い羽根募金

戸別募金	824,000円	各自治会より
その他	394,737円	学校募金・小銭募金等
募金総額	1,218,737円	



増毛小学校児童会のみなさん



増毛中学校生徒会書記局のみなさん

赤い羽根共同募金 寄付者ご芳名

学校・団体での募金運動、家庭での1円・5円玉の寄付金等多くの善意が寄せられました。また、事務局には、災害義援金も届けられました。誠にありがとうございました。

(敬称略・順不同)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|------------|------------|---------|-------|-------|--------|--------------|----------------|------------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|----------|-----------|-------|-------|
| 関山豆腐店 | 第36区自治会婦人部 | 生きがいデイサービス | 増毛町すみれ会 | 増毛中学校 | 増毛小学校 | 増毛小学校 | 増毛町地域女性団体連絡会 | 増毛町さくらコミュニティ学級 | 増毛町暑寒大学自治会 | 杉山 千代子 | 石田 静枝 | 後藤 セツ | 川上 喜美子 | 工藤 むら子 | 石田 幸子 | 杉山 睦子 | 丸山 俊子 | 大別苅ひまわり会 | 別苅明寿会 | 信砂五月会 | 悠遊くらぶ |
| 匿名 | 佐藤 レア子 | 武井 志津子 | 大森 幸子 | 川上 幸子 | 高橋 都子 | 加藤 ミナヲ | 高橋 ヒサ | 西川 征勝 | 佐藤 玲子 | 工藤 君男 | 今井 悦子 | 伊藤 百合子 | 吉田 明美 | 佐藤 弓子 | 雨野 正治 | 桜庭 タイ子 | 西島 浅子 | 小齊 ミヨ子 | 中央スーパー増毛店 | | |



社協2021 スナップショット

新型コロナウイルス感染症の拡大で、イベント的な集客事業の中止を決定した2年間でした。事業を行わないことで失ったものも大きかったように思います。マスク着用、手指消毒、検温することが当たり前になりました。それでも人とふれあうことの大切さを見失わぬよう、それぞれの事業を進めるため日々検討を重ねています。



理事会 (上) / 評議員会 (下)



老人クラブ (管内老人クラブのニュースポーツ大会)



遺族会総会



生きがいデイサービス (うちわづくり)



バッコ大会 (上) / 生きがいデイサービス
ラダーゲッター大会 (下)



ボランティアセンター 忠魂碑草刈り (上)
窓のビニール張り (下)



生きがい活動事業団 町民グラウンド草刈り(上) / 花いっぱい運動花壇整備(下)



生きがいデイサービス (運動教室)



善意のご寄付ありがとうございました(順不同)

令和3年8月以降の増毛町社会福祉協議会に対するご寄付についてお名前をお知らせし、あたたかいお志に心より感謝申し上げます。

- 池田鈴子様 (社会福祉のために)
- 細貝郁子様 (葬儀香典の一部)
- 木村俊幸様 (葬儀香典の一部)
- 吉田章様 (社会福祉のために)
- 小西吉照様 (葬儀香典の一部)
- 野呂幸美様 (社会福祉のために)
- 工藤久子様 (葬儀香典の一部)
- 増毛町役場親和会様 (社会福祉のために)

除雪サービスはどんな時に使えますか



の確保などを行い、皆さまの安全な暮らしを守ることが目的です。雪が降るたびに行われる除雪とは違い、すのでご注意ください。
なお制度をご利用いただけるのは、町民税非課税の65才以上のみの世帯で、除雪作業が困難な世帯となっています。

住宅以外

ちよつと…

年末年始にかけて大雪に見舞われた増毛ですが、その後の気温の高まりで、屋根の雪を心配される電話が多数寄せられました。特に今回の雪は水分を多く含む重たいもの。皆さんの心配も大きかったと思います。
社会福祉協議会で扱う除雪サービスは、町からの助成を受け、低料金で行うもので、お住まいの建物に限り、屋根の雪下ろしや窓、軒下に積もった雪、出入口

住宅以外の車庫や物置など、玄関への出入りが出来なくなる場合はお受けしますが、それ以外は対象外です。対象外となる建物の雪下ろしを希望される場合は、別料金での業者斡旋となりますが、不安な時にはご相談ください(混雑状況によりお受けできないこともあります)。

除雪機をお貸しします

個人・グループや町内会などのボランティア活動に限り除雪機を貸し出します。利用は無料ですが、使用した分の燃料を各自で補充していただきます。

除雪機の運搬には軽トラックも併せて貸し出せます。社会福祉協議会事務局までご相談ください。



編集後記

勤め始めて10か月足らずの新人ですが、業務に追われながら、誰かの役に立っているのかと反省する日々が続きます。社会福祉協議会の活動は、想像以上に守備範囲が広く、老朽化する施設の修繕にも悩みながらの毎日ですが、新人とは言えそれなりの年齢ですので即戦力となるよう限られた時間を大切にしています。

コロナ禍の我慢は、もう少し続くのでしょうか。
皆さまに社会福祉協議会の活動を知っていただく機会が多くが失われています。これまでの日常を取り戻すのは大変ですが、感染予防策をしっかり行いながらその中にも楽しみを見つけられる活動を企画したいと思っています。自家用車有償運送に老人ホーム運営、今までの業務に加えて課題も山積みですが、皆さまの暮らしに、少しでもお役に立てますよう改めて頑張る決意をした次第です。本年もどうぞよろしくお願いたします。